

## 第20回 近畿産業医部会研修会

実行委員長 岩根幹能

(新日鐵住金和歌山製鐵所、NSメディカル・ヘルスケアサービス)

いよいよ12月1日に施行されるストレスチェックについての知識を深めるため、ストレスチェック制度導入に深く関わってこられた2人の先生にお願いして本研修会を企画しました。まずは東京大学の川上教授にストレスチェックを円滑に導入し、効果的に活用するためにはどうすればよいかといった内容の講演をしていただきます。続いて近畿大学の三柴教授のコーディネートにより、ストレスチェックを導入することで生じ得るトラブルを想定した事例について、労働者側・使用者側のそれぞれの立場に立つ弁護士にディベートをしてもらいます。法的側面からストレスチェックの特質を学ぶことを通じてリスクマネジメントの一助となればと考えています。

1. 日時：平成27年9月5日(土) 14:00～17:00
2. 場所：大阪市立大学医学部学舎4階大講堂
3. 主催：日本産業衛生学会 近畿地方会産業医部会
4. 共催：和歌山県医師会、大阪府医師会、大阪産業保健総合支援センター
5. 後援：兵庫県医師会、京都府医師会、滋賀県医師会、奈良県医師会、和歌山産業保健総合支援センター
7. メインテーマ「まもなく施行されるストレスチェックについて」
  - (1) 基調講演 14:00～15:00  
「ストレスチェック制度の導入にあたって産業保健専門職が考えるべきこと」  
座長：廣部 一彦 (みずほフィナンシャルグループ 関西統括産業医)  
講師：川上 憲人 (東京大学大学院医学系研究科 精神保健学分野 教授)
  - (2) 労使各側弁護士によるディベート・セッション 15:00～17:00  
「労働問題に精通した弁護士が繰り広げるモギ法廷  
～ストレスチェックに関連する想定事例を素材として～」  
座長：岩根 幹能 (新日鐵住金 関西・中部エリア統括産業医)  
解説：三柴 丈典 (近畿大学法学部 教授)  
労働者側弁護士：佐久間 大輔 (つまこい法律事務所 代表)  
使用者側弁護士：野口 大 (野口&パートナーズ法律事務所 代表パートナー)  
労働者側鑑定医：花谷 隆志 (花谷心療内科クリニック 院長)  
使用者側鑑定医：岩根 幹能
8. 単位 日本医師会認定産業医 生涯研修(専門)3単位